



しんちゃくとしょあんない

新着図書案内

2022.11 松阪商業高校図書館

2学期も残すところあとわずかとなりました。
3年生は家庭学習期間に入る2月まで、気がつけばあとすこしです。
思い残すことのないように、毎日を過ごしていきたいですね。



小麦粉を使わないから、発酵も、こねる時間も不要の、作業10分ほどのパンのレシピ本です。卵、乳製品も使わないヘルシーレシピ57品が掲載されています。

「へとへとパン」
白崎裕子著、マガジンハウス、2022



「BEAMS AT HOME For Wellness In Life」
宝島社、2022

副題に「地球らしく、わたしらしく、ビームスらしく」とあるように、おしゃれが大好きなスタッフが実践する、社会や環境に配慮したライフスタイルを紹介しています。

※本の表紙の画像は OpenBD より



「d design travel MIE」
D&DEPARTMENT PROJECT、2022

ナガオカケンメイ氏発行「デザインの目線」を持つ観光ガイドのシリーズに三重も加わりました。私たちが気づかなかったこの土地の魅力を再発見できるかもしれません。



「「神様」のいる家で育ちました」
菊地真理子著、文藝春秋、2022

宗教2世たちを描いたノンフィクションコミック。個人目線の物語なので、同じ宗教2世でも、違う体験、感想を持っている人もいることは、頭の片隅に置いて読んでください。



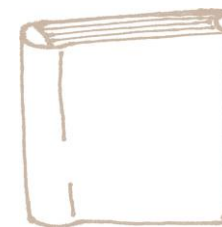
「学生のレポート・論文作成トレーニング」
桑田てるみ編、実教出版、2015

大学の内定をもらった生徒から、毎年よく聞かれる<ブックレポートの書き方>が載っています。おすすめです。



「女の子がいる場所は」
やまじえびね著、KADOKAWA、2022

宗教も文化も違う国に住む、女の子たちから見える世界を描いたコミックです。女の子たちから見える世界はやるせないけれど、知ることは大事だと思う。



「パンダのうんこはいい匂い」
藤岡みなみ著、左右社、2022

「人が2人いれば、それは異文化交流なのかもしれない」（「はじめに」より）パンダのお世話、小学生キャンプの引率、3月の滝行など、次から次へと笑いが止まらない体験談が満載のエッセイです。

としょかんどくしゅう 図書館特集コーナー



リラックスモードの本

全学年

よく読まれた本4/1~11/4

1. ザリガニの鳴くところ、ディーリア・オーエンズ著、友廣純訳、早川書房、2020
2. 宝石商リチャード氏の謎鑑定 5、6、辻村七子著、集英社、2017
2. 呪術廻戦 19、芥見下々著、集英社、2022
3. 子どもを守る仕事、佐藤優 [ほか] 著、筑摩書房、2020
3. ブルーピリオド 2、3、6、山口つばさ著、講談社、2018~2019
3. 86-エイティシックス Ep.2、安里アサト著、KADOKAWA、2017
3. 容疑者 X の献身、東野圭吾著、文藝春秋、2005